

お客様 インタビュー

補聴器で若々しく!! 元気の源は仲間とのコミュニケーション 石川政治さん(83歳)

今回インタビューにお邪魔したのは、盛岡市上田堤にお住まいの石川様のお宅です。姿勢もよく、ハキハキとお話される姿は、とても80歳を過ぎているとは思えない若々しさ!

石川さんが初めて補聴器を購入したのは、平成13年。以前に、通信販売で簡単な仕組みのものを買ったこともあったそうですが、あまり役に立たずあきらめていたとのこと。その後、家族の薦めで都南店の補聴器センターにいらっしやった石川さん。

「本格的な補聴器は高価だし、年寄りくさいイメージで抵抗があったんですが、実際に見てみると昔のものとは違って、小さくて目立たないことにまず驚きました。」

実際に付けてみていかがでしたか。

「安物と違って雑音が入らないし、会話が自然にできました。補聴器を付けて初めて気づいたのが車のウインカーに音が付いているとびっくり。それまでウインカーはランプ

が点滅しているだけだと思っていたんですよ。」聞こえが悪いとそういう問題もあつたんですね。

「補聴器を付けてからは、講習会やグラウンドゴルフ仲間との会話も、とても楽しくなりました。それまで

は、早く行って前の方の席を確保したり、何度も聞き返したりしていましたからね。この歳ですが、結構、出かける機会が多いので助かっています。」

石川さんが広げたスケジュール帳には、毎日の予定がびっしり!

「なかなか忙しいんですよ。役所の手続きの時など、補聴器は本当にありがたいです。」

会話がスムーズにいかないと、気難しい老人と思われるしまうだけですからね。」

これから補聴器を使うことを考えていらっしゃる方に、何かアドバイスはありますか。

「はい、まず試してみることをお薦めします。今の技術は



すごいものです。本当に小さくて、友人たちは、私が自分ですうまで、補聴器を付けていることに気づいていませんでした。それと、購入後も、きちんと調整してもらっていますね。その点、メガネの松田さんのアフターサービスの徹底ぶりには、本当に感謝しています。」

ありがとうございます!メガネの松田には、都南店・青山店・高松店内に「補聴器センター」があります。石川さんのように、毎日を生き生きと暮らすためにも、聞こえが悪くなったと感じたら、ぜひ一度ご来店の上、お気軽にご相談下さい。お待ちしております!